

PRESS RELEASE

ピースボート災害ボランティアセンター

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1



TEL: 03-3363-7967

FAX: 03-3362-6073

MAIL: kyuen@pbv.or.jp

URL: pbv.or.jp/

台風 12 号・和歌山県 災害ボランティア関連

2011 年 11 月 13 日

台風 12 号被害を受けた和歌山へ約 370 名を派遣 ピースボートの災害ボランティアが活動を終了しました。

9 月 3 日、紀伊半島に大きな被害をもたらした台風 12 号。ピースボート災害ボランティアセンター（以下、ピースボート）では、和歌山県新宮市熊野川町を拠点に、これまでに約 370 名を派遣し、100 を越える瓦礫撤去や土砂のかき出し作業に当たってきました。活動開始から約 2 ヶ月、ようやく地元の人々による復旧・復興の段階へ移ったことを受け、昨日 12 日をもってピースボートの緊急支援が終了したことをご報告いたします。

ピースボートが現地入りしたのは 9 月 8 日。東日本大震災の被災地・石巻市での活動経験を持つボランティア・コーディネーターの鈴木隆之らは、現地行政局や社会福祉協議会とも協力し、9 月 13 日より熊野川町での活動を始めました。豪雨による川の氾濫などの影響で多くの建物に土砂が入り込み、高齢者の多い集落にとって、若いボランティアの人手が必要でした。しかしながら、地理的な悪条件や情報不足が原因で、当初ボランティアの人手は圧倒的に不足していました。ピースボートでは、この 2 ヶ月間、関西の学生ボランティア団体や石巻市での活動経験を持つボランティアへ積極的に協力を呼びかけてきました。

一つひとつ清掃活動を続けた末、熊野川町の自宅や町も復旧を進め、先日 11 月 6 日には新宮市社会福祉協議会から出張していた災害ボランティアセンターが閉所、これからの復興は地元住民で担っていきたいとの発表があり、これを受けてピースボートでもボランティア追加募集を終了しました。9 月 13 日～11 月 12 日までの 2 ヶ月間、約 370 名がピースボートを通じて緊急支援を行い、長期滞在を行ったメンバーを含め現地災害ボランティアセンターの日別のべ活動人数では 1,735 人に上ります。

今後、現地コーディネーターを続けた鈴木隆之は、一旦東京に戻り、その後また宮城県石巻市での支援活動が続ける予定です（鈴木へ東京でのインタビューなどをご希望の場合は、11 月 17 日～21 日までの間にご連絡ください）。

今回、熊野川町での支援を通じて、組織されたボランティアの力が大きな復興の力になると実感するとともに、全国の自然災害の現場へいち早く駆け付けて動ける、しっかりとしたノウハウと自覚を持ったリーダーの存在が鍵になることを再確認しました。ピースボートでは、今後も東北での支援活動を続けながら、若いボランティア・リーダーの育成プログラムを実施しています。

報道関係者の皆様には、台風 12 号被害で見えてきた課題など、次の災害での犠牲と被害を最小限にするための報道のご検討のほど、心よりお願い申し上げます。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート災害ボランティアセンター

TEL:03-3363-7967 FAX:03-3362-6073 MAIL:kyuen@pbv.or.jp